

環境ニュース

No.21

「食品ロス」を減らしましょう！！

日本は食材の6割を海外からの輸入に依存している一方で、年間約640万トンの食品がまだ食べられるのに捨てられています。

これは、国民一人が毎日茶碗約1杯分のご飯を捨てている計算になります。

このような食品を「食品ロス」と言い、全国的にも大きな問題となっています。

実践のポイント

今日から実践！食品ロス削減

① 賞味期限の近いものから順番に買いましょう！！

★順番に買うことで、食べ物を無駄なく食卓へ

② 無駄なく使いきれぬ量を買きましょう！！

★買う時に、「食べられる量かな？」を意識して

③ 家にある食材を思い出しながら買いましょう！！

★家にある食材をチェックして買い物へ

④ 外食の時は、「適量注文」で完食しましょう！！





「移動」を「エコ」に。

【問い合わせ先】環境保全課 環境管理担当 TEL 0154-31-4535

我々の暮らしに大きな影響を与える地球温暖化。その緩和策として CO₂（二酸化炭素）の排出量を抑える取り組みが必要です。特に「移動」に伴う CO₂ 排出量は生活全体の約4分の1を占めており、「移動」を見直すことは地球温暖化を緩和するために大きな意味があります。

「移動」によって排出される温室効果ガス

一人が 1km 移動する時の CO₂ 排出量は、マイカーでは 137g、バスでは 56g、鉄道では 19g と移動手段によりさまざまです。環境への負荷を考慮し、状況に応じた最適な移動方法を選択しましょう。

137 g-CO₂/km



ソリや徒歩は
ゼロ
0 g-CO₂ じゃ！

56 g-CO₂/km



19 g-CO₂/km



smart move(スマートムーブ)の取り組み

こうした状況において、普段から利用している様々な移動手段を工夫してCO₂排出量を削減しようという取組「smart move」が全国各地に広がっています。

自動車の利用を工夫しよう(エコドライブの推奨、エコカーへの乗り換え)

自動車に乗る際も、ふんわりアクセルやアイドリングストップ等の「エコドライブ 10 のすすめ」を実践しましょう。また、エコカーへの乗り換えも CO₂ を大幅に削減できますのでご検討ください。

公共交通機関を利用しよう(電車、バス等の公共交通機関の利用)

通勤・通学やちょっとした外出では、バスの利用を心がけてみましょう。バスを利用することで、交通事故の当事者となるリスクを減らすことができます。

また、車で旅行に出かけることの多い北海道ですが、バスや鉄道を利用すれば「エコ」になります。花咲線や釧網本線を利用して、道東の雄大な自然にあらためて触れてみるのはいかがでしょうか。景色とともにお酒を楽しむのも◎。

ぜひ、smart move にチャレンジしてみてください。

～エコドライブ10のすすめ～

1. ふんわりアクセル「eスタート」
2. 加減速の少ない運転
3. 早めのアクセルオフ
4. エアコンの使用は控えめに
5. アイドリングストップ
6. 暖機運転は適切に
7. 道路交通情報の活用
8. タイヤの空気圧をこまめにチェック
9. 不要な荷物は積まずに走行
10. 駐車場所に注意

資源物ステーションへ適切な 排出をお願いします。

現在、各地区に設置している資源物ステーションのプラスチック製容器包装用の網に、汚れの付いたままの排出や可燃ごみの排出が多発しております。

このことが原因で、カラスが集まり網の中から可燃ごみや汚れの残った廃プラスチック類を引きずり出し、資源物ステーション周辺の散乱が絶えないという非常に残念な状況が多発しております。

また、ビン・缶・ペットボトルの中身が残っている状態での排出や、資源物が収集された後に排出されるという事案も少なくありません。一人ひとりが排出ルールを守り、きれいな資源物ステーションを維持していきましょう。

※阿寒地域・音別地域については、ごみステーションへの排出となります。

【問い合わせ先】

環境事業課指導担当 TEL：0154-24-4146



新型コロナウイルスを想定した 「新しい家庭ごみの出し方」

— 家庭ごみを出すときに心がけること —

その1 ごみ袋は
しっかり縛って
封をしましょう!

ごみが散乱せず、
収集運搬作業において
ごみ袋を運びやすく
なります。



その2 ごみ袋の
空気を抜いて
出しましょう!

収集運搬作業において
ごみ袋を運びやすくし、
収集車での破裂を
防止できます。



新型コロナウイルスなどの感染症の感染者又はその疑いのある方の使用済みマスク等の捨て方

新型コロナウイルスなどの感染症に感染した方やその疑いのある方がご家庭にいらっしゃる場合、
鼻水等が付着したマスクやティッシュ等のごみを捨てる際は、以下のことを心がけてごみを出しましょう。

**①ごみ箱にごみ袋をかぶせ、
いっぱいにならない
ようにしましょう!**

ごみは、いっぱいになる前に
早めに出しましょう。



**②ごみに直接接触することの
ないよう、しっかり縛って
出しましょう!**

ごみは、空気を抜いてから
しっかり縛って出しましょう。
万一、ごみが袋の外面に触れた
場合や、袋が破れている場合は、
ごみ袋を二重にしてください。



**③ごみを捨てたあとは
しっかり手を
洗いましょう!**

石けんを使って、
流水で
手をよく
洗いましょう。



みなさまのご理解とご協力をお願いいたします

●飼犬の畜犬登録をお願いします！

※登録は1匹につき生涯一回、手数料は3,000円です。

●狂犬病予防注射は必ず受けましょう！

予防注射は、生後91日以上の子犬で室内犬・室外犬を問わず年1回受けることが義務付けられております。

●犬は適正に飼育しましょう！

公園や道路はみなさんが快適に利用したいものです。特に犬のフンを放置されたら地域住民の方が大変に迷惑します。飼い主の責任において「放し飼いはしない」「フンの持ち帰り」を徹底し、人と動物が快適に暮らせる町づくりのため、飼い主や市民の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



●野生動物にエサを与えないでください!!

カラスやハト、キツネなどにエサを与えると、人を恐れなくなり、人に危害を加えたり、排出ごみを荒らしたり、フンで洗濯物が汚れるなど地域の皆様に迷惑となります。エサは与えないようにして下さい。

【問い合わせ先】

環境保全課 環境衛生担当 TEL：0154-31-4533

環境保全課 自然保護担当 TEL：0154-31-4594

改修工事期間中にごみを自己搬入される方へのお願い

高山地区にある清掃工場の改修工事を4カ年（令和2～5年度）で実施しています。工事期間中、計量等および外周道路において臨時的に通行規制を行う場合があります。計量を終えるまでに時間がかかることが予想されます。余裕を持ってご来場いただくようお願いいたします。

開場時間：午前9時～午後4時30分（日曜日・12月31日は午後0時30分まで）

※祝日も通常通り開場となります。（1月1日～1月3日休日）

※ごみを降ろす時間も必要となりますので、終了時間の30分前には入場してください。

【問い合わせ先】

釧路広域連合清掃工場 TEL：0154-92-2002

環境事業課廃棄物対策担当 TEL：0154-31-4551

